



ビジネスレポート Vol. 16

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日



Contents

- 1 トップメッセージ
- 2 セメント事業等の統合に関する最終契約書締結
- 2-3 トピックス
「アビガン®錠」の中間体製造を開始 ほか
- 4 連結業績ハイライト
- 裏表紙 会社情報・株式情報



宇部興産採用チーム
公式アカウント @ube_recruiting

夕暮れの宇部港から。夕陽の沈む工場や黄昏時の工場にも様々な表情があって魅力的です。



宇部興産株式会社

証券コード 4208

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

第115期(2021年3月期)中間期のビジネスレポートをお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当中間期の業績

当中間期の業績につきましては、化学部門を中心に新型コロナウイルスの影響を大きく受け、合成ゴム・電池材料等自動車関連製品の販売数量が減少し、ナイロン・ラクタム等の販売価格も下落したことから、売上高は前年同期を下回りました。新型コロナウイルスの影響は、期首から半ばにかけて強まりましたが、その後は緩やかな回復傾向となりました。

損益面においては、石炭価格下落の効果はあったものの、特に化学部門の需給悪化・販売価格下落の影響が大きく、減益となりました。

中間配当

当社は財務の健全性の維持・向上、および将来の投資に備えた自己資本の充実を図りながら、株主の皆様へ安定的かつ業績に対応した配当を継続して実施することを基本方針としております。

このような基本方針のもと、足下の厳しい業績の中でも株主の皆様の日頃のご支援に応えるため、当中間期の配当につきましては、前中間期と同額の1株あたり45円といたしました。期末配当につきましても同様に1株あたり45円を予定しております。

通期の業績見通し

新型コロナウイルスの影響が今後も継続するとみられ、下期の需要は回復傾向にあるものの当初想定より緩やかな回復になると予想されます。売上高・営業利益とも期初予想を下回り、売上高5,920億円(期初予想比△220億円)・営業利益215億円(同△45億円)を予想しております。

事業環境が更に厳しさを増す中、当社では中期経営計画「Vision UBE 2025 ~Prime Phase~」の基本方針である「事業の成長基盤強化」「経営基盤(ガバナンス)の強化」「資源・エネルギー・地球環境問題への対応と貢献」を軸に、引き続き各事業部門の収益力向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



代表取締役社長

泉原 雅人

〈経営理念〉

技術の探求と革新の心で、
未来につながる価値を創出し、
社会の発展に貢献します

〈経営方針〉

「倫理」

高い倫理観を保ち、法令および社会規範を遵守します

「安全と安心」

地球環境保全に努め、安全・安心なものづくりを行います

「品質」

お客様と社会の信頼に応える品質をお届けします

「人」

個性と多様性を尊重し、健康で働きやすい職場をつくります

三菱マテリアル株式会社とセメント事業等の統合に関する最終契約書締結

2022年4月を目途に両社のセメント事業およびその関連事業等を統合することを正式に決議し、最終契約書を締結しました。

本統合により、生産部門の最適生産体制を追求するとともに、国内最大規模の石炭中継基地である沖の山コールセンターを活用したエネルギー資源のソース拡充や、三菱社九州工場への石炭供給体制の見直し等により、セメント製品の輸出能力を向上させます。

また両社が全国展開している直系生コンクリート・販売店事業のコラボレーションにより、販売網の拡大等更に川下展開を強化していきます。

当社グループの成長事業である宇部マテリアルズ(株)の無機材料事業等についても、三菱社の石灰石事業との連携を強化することで成長を加速していきます。

新しい統合会社は、製販一体化により収益基盤が一層強化された国内セメント事業と、さらなる成長が見込まれる三菱社の米国セメント・生コンクリート事業を併せ持つ、国内・海外でバランスの取れた強固なグループを目指します。



2020年度 上半期トピックス一覧

- 2020 4月 【化学】北米コンパウンドメーカー・PCTNA社を買収。新体制で事業開始
- 4月 【全社】「気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)」提言に賛同
- 4月 【化学】宇部アンモニア工業有限会社の吸収合併を決定
- 6月 【全社】「知的財産に関する新型コロナウイルス感染症対策支援宣言」に賛同
- 7月 【機械】株式会社日立プラントメカニクスからの化学機器事業の承継完了
- 7月 【建設】「廃コンクリートなど産業廃棄物中のカルシウム等を用いた加速炭酸塩化プロセスの研究開発」がNEDOの研究開発委託事業に採択
- 7月 【全社】**「宇部興産 ダブルストレラー」トミカ(ロングタイプ)発売…………… ①**
- 7月 【化学】三菱ケミカル株式会社とリチウムイオン二次電池用電解液事業の共同新設分割に合意
- 8月 【機械】**射出成形事業の再編完了。名古屋事業所の操業開始…………… ②**
- 8月 【化学】「複合プラスチックの高度分離技術開発」がNEDOの先導研究委託事業に採択
- 8月 【全社】「統合報告書2020」を発行
- 8月 【化学】**「アビガン®錠」の中間体製造を開始…………… ③**
- 9月 【建設】宇部伊佐鉱山、2019年度資源・素材学会 学会賞(渡辺賞)を受賞
- 9月 【化学】**リージョナルフィッシュ株式会社への出資を決定…………… ④**
- 9月 【化学】ながすな繭株式会社への出資を決定
- 9月 【化学】「電気化学プロセスを主体とする革新的CO₂大量資源化システムの開発」がNEDOのムーンショット型研究開発事業に採択
- 9月 【化学】「データ駆動型統合バイオ生産マネジメントシステム(Data-driven iBMS)の研究開発」がNEDOの研究開発委託事業に採択
- 9月 【全社】YouTube動画第6弾「宇部高3」篇を公開
- 9月 【建設】三菱マテリアル株式会社とセメント事業等の統合に関する最終契約書締結

1 「宇部興産 ダブルストレーラー」トミカ (ロングタイプ)発売

伊佐セメント工場と宇部セメント工場を結ぶ「宇部興産専用道路」で活躍しているダブルストレーラーが、ダイキャスト製ミニカーの「トミカ」シリーズ(発売元:株式会社タカラトミー)にて、2020年9月19日から全国の小売店等で販売されています。この車両はセメントの原材料・石灰石や、中間製品のクリンカーを一度に88tも運ぶことができる大型車両です。トミカになっても重量感があり、実車の迫力そのままとネット上でも話題になっています。



トミカのダブルストレーラー ©TOMY

2 射出成形事業の再編完了。 名古屋事業所の操業開始

宇部興産機械(株)は、射出成形事業再編の一環として、U-MHIプラテック(株)およびU&Mプラスチックソリューションズ(株)を吸収合併いたしました。また、U-MHIプラテックが名古屋市に建設していた新工場が、宇部興産機械の「名古屋事業所」として操業を開始いたしました。加えて、UBE MACHINERY INC.(米国)も、U-MHI PLATECH AMERICA, INC.(米国)を吸収合併しました。これにより宇部興産機械グループでは北米を含めたグローバルでの効率的な生産体制を構築し、一層ご満足いただける製品・サービスを世界のお客様へお届けし、射出成形機市場でのプレゼンスの向上と事業拡大を目指します。



名古屋事業所

3 「アビガン®錠」の中間体製造を開始

宇部ケミカル工場内の医薬品工場において、富士フィルム富山化学株式会社が開発した抗インフルエンザウイルス薬「アビガン®錠」の原薬主骨格を成す重要な中間体の製造および供給を開始いたしました。「アビガン」は現在世界で蔓延する新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する効果が期待されています。当社は抗インフルエンザウイルス薬としての「アビガン」中間体の製造と供給に実績を有しており、サプライチェーン各社と協力することで、今般の新型コロナウイルス感染症を罹患された方々への「アビガン」提供に貢献してまいります。



「アビガン」中間体を製造する工場

4 リージョナルフィッシュ株式会社への 出資を決定

京都大学・近畿大学等の技術シーズをコアとして設立されたスタートアップ・リージョナルフィッシュ株式会社(RF社)の第三者割当増資の引き受けによる出資を決定しました。次世代水産養殖システムの構築を通じて持続可能な水産物供給方法の確立を目指すRF社の取組みに賛同し、新規事業創出の一環として、有機・無機・高分子素材設計や物質変換技術、プロセス解析力等を最大限に活用し、海洋汚染の防止につながる循環型陸上養殖向けのソリューションとして、生育環境の制御、廃棄物の削減・利活用、養殖水浄化の効率化等を共同で開発していきます。



RF社の陸上養殖場

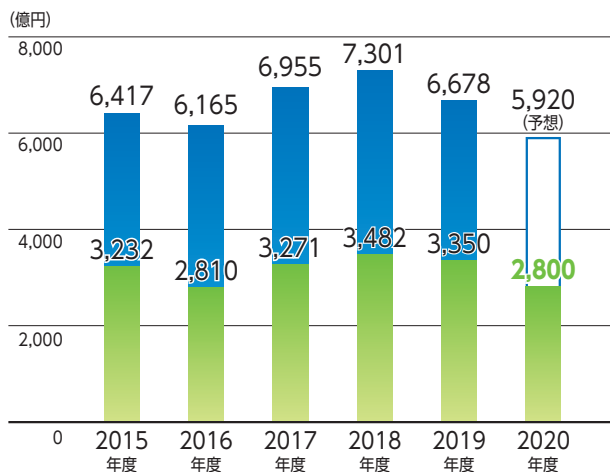
お知らせ

2020年度の個人株主様向け工場見学会につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が続いておりますので、中止させていただきます。

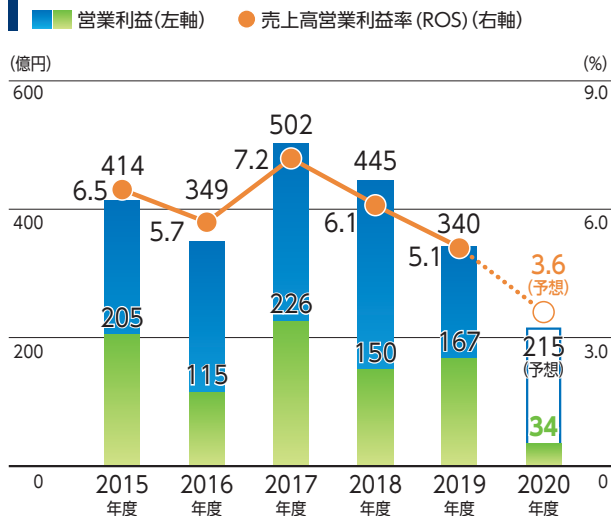
2020年度中間連結業績ハイライト

● 中間 ● 通期

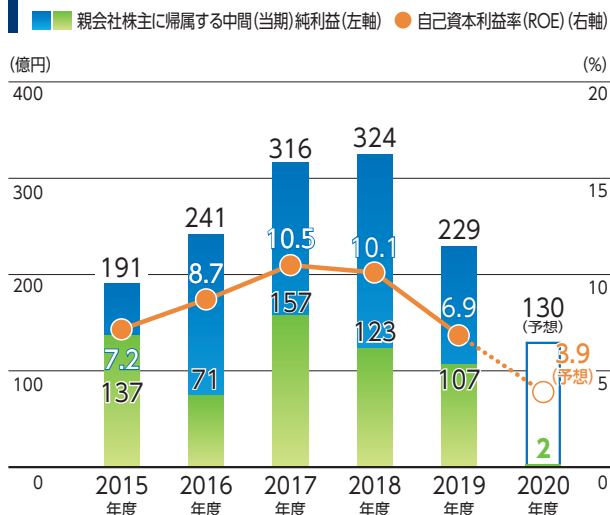
売上高



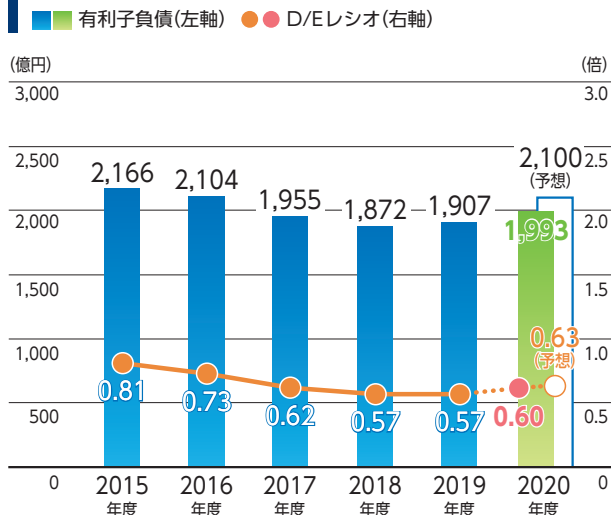
営業利益と売上高営業利益率(ROS)



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益と自己資本利益率(ROE)*



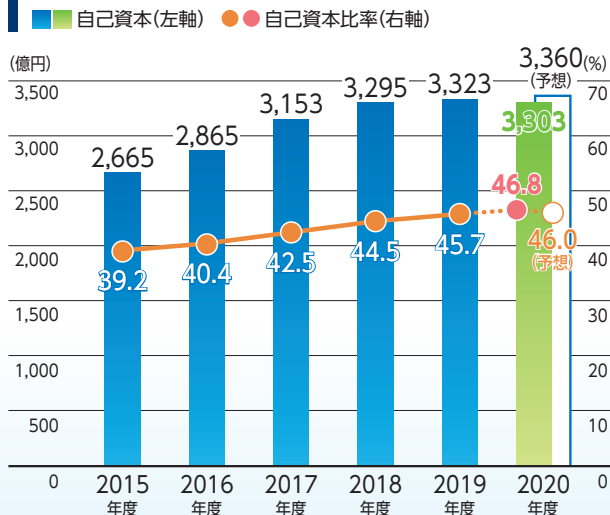
有利子負債とD/Eレシオ*



*自己資本利益率(ROE) = 親会社株主に帰属する当期純利益 / 自己資本

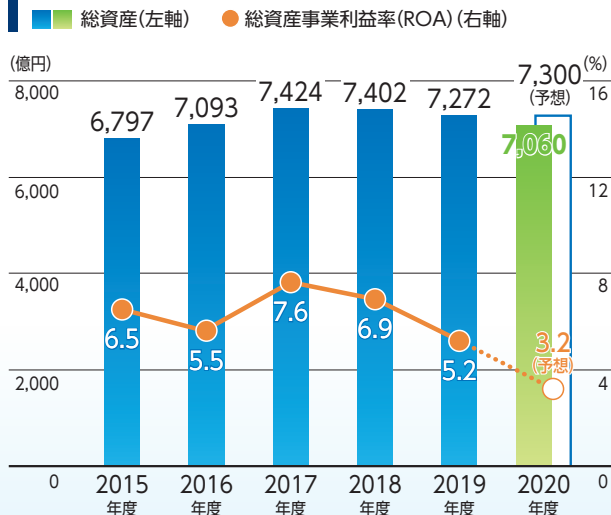
*D/Eレシオ = 有利子負債 / 自己資本

自己資本と自己資本比率*



*自己資本比率 = 自己資本 (= 純資産 - 新株予約権 - 非支配株主持分) / 総資産

総資産と総資産事業利益率(ROA)*



*総資産事業利益率(ROA) = 事業利益 (= 営業利益 + 受取利息 + 受取配当金 + 持分法投資損益) / 総資産

会社情報・株式情報

会社概要 (2020年9月30日現在)

設立	1942(昭和17)年3月
資本金	58,435百万円
従業員数	3,441人(連結 11,094人)
連結対象会社	93社 (連結子会社67社、持分法適用会社26社)

取締役 (2020年9月30日現在)

取締役会長	山本 謙
代表取締役社長	泉原雅人
代表取締役	小山 誠
取締役	藤井正幸
社外取締役	照井恵光
社外取締役	東 哲郎
取締役監査等委員	山元 篤
社外取締役監査等委員	落合誠一
社外取締役監査等委員	庄田 隆



山本 謙



泉原雅人



小山 誠



藤井正幸



照井恵光



東 哲郎



山元 篤



落合誠一



庄田 隆

株主メモ

事業年度	毎年4月1日より翌年3月31日まで
定時株主総会開催時期	毎年6月下旬開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
公告の方法	電子公告 (http://www.ube.co.jp)
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同連絡先)	郵送先 〒137-8081 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	証券会社の口座を開設されている株主様 のお問い合わせ先	証券会社の口座を開設されていない 株主様のお問い合わせ先
単元未満株式の買取・買増	お取引先の証券会社	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部
住所・氏名等の変更		
株式の口座振替請求		
配当金受取り方法の指定		
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行 株式会社 証券代行部	
その他株式事務について		

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。

このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いいたします。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社

証券会社とのお取引がない株主様
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711

統合報告書2020のご案内

「統合報告書2020」を発行いたしました。投資家の方々のニーズにお応えするとともに、全てのステークホルダーの皆様に向けて、宇部興産の財務・非財務情報をまとめ、わかりやすく掲載しています。詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。

宇部興産 統合報告書 **検索**



宇部興産株式会社

東京本社 〒105-8449 東京都港区芝浦1-2-1 シーパンスN館
宇部本社 〒755-8633 山口県宇部市大字小串1978-96



※本ビジネスレポートに記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と大きく異なることがありますをご承知おきください。

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。